

CODE

GOBO200



▶ 製品の特徴

この度はCODE 製調光卓「GOBO200」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

「GOBO200」は16台かつ12チャンネルまでのスクリーンを制御することが可能なミュージングコントローラーです。同時にスクリーンのチェイスプログラムの呼び出しとマニュアル操作が可能です。信頼性の高いスイッチとフェーダーを使用しています。4Uのラックマウントサイズで操作は非常に柔軟で容易に扱うことができます。ダンス場、ショー、小型-中型店舗向けに最適なコントローラーです。

製品内容

- ・ 本体
- ・ 電源ケーブル
- ・ QCの証明
- ・ ユーザーマニュアル



安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることができる場所に保管してください。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないように設置する
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発生する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

レーザー



レーザー光を直接見ない。
失明等の原因となる場合があります。

異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になります。

設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に湿度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



不安定な場所に置かない。
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。



スモークマシンなど湿気の多い場所での頻繁な使用は避ける。
反射ミラーの劣化など、故障の原因になります。

- 電源はアースの取れたコンセントをご使用下さい。
- 使用中は無闇に信号線や電源コンセントを抜かないでください。
- 必ず100Vの電源をご使用下さい。使用前には必ず電圧が正常範囲であるか確認してからご使用してください。
- ヒューズ交換が必要な場合は、本体後部にあるヒューズボックスを外し、容量を満たしたヒューズを入れ替えてください。
- 感電を避けるため使用の際は液体のかからない場所に設置して下さい。
- コントローラーは精密機器ですので保管や設置の際は湿気やほこりの多いところには置かないでください。
- GOBO200は19インチラックマウント型4Uサイズです。キャビネットに取り付けが可能です。

接続に関して

- gobo200に接続する信号ケーブルはDMXケーブルを使用してください。

- マイクケーブルを使用されると信号のエラーが起こる場合があります。
- 正確な信号送信を保証するために灯体の最後に120Ωのターミネーターを接続して下さい。

オートセーブ

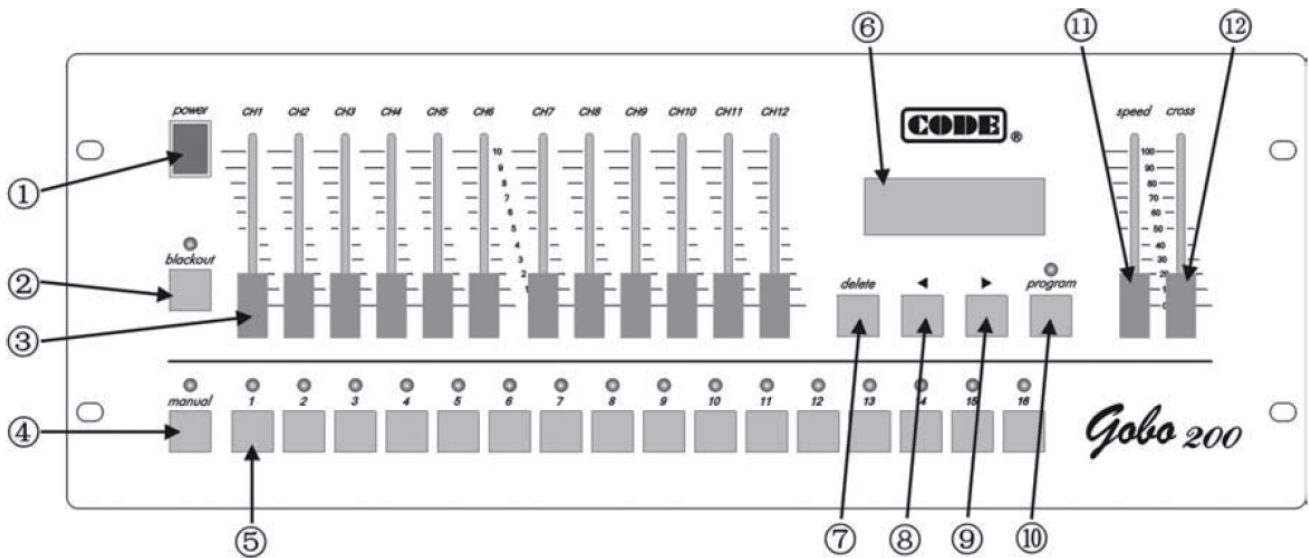
- GOBO200にはオートセーブ機能が備わっています。電源が切れた場合、最後の実行状態を自動的に保存します。

端子一覧

正しい端子・ケーブルをご使用ください。

端子名	極性	タイプ
INPUT, OUTPUT	ピン1: グラウンド (GND) ピン2: コールド (-) ピン3: ホット (+)	XLR

各部の名称



- | | | |
|----|------------|---|
| 1 | 電源スイッチ | コントローラーの電源スイッチ |
| 2 | ブラックアウトキー | LED=ON 暗転 LED=OFF 暗転解除 |
| 3 | チャンネルフェーダー | 灯体の動きを設定するためのボリュームコントローラー(ch1-12) |
| 4 | オペレーションキー | LED=ON マニュアル操作 |
| 5 | ナンバーキー | チェースプログラム及び灯体選択ボタン |
| 6 | LCDディスプレイ | 各灯体の設定状況を確認します |
| 7 | デリートキー | チェイスのステップを削除します。1秒以上押し続けるを完全に削除します |
| 8 | 戻る◀キー | プログラムの編集の際に使用します。 |
| 9 | 進む▶キー | |
| 10 | プログラムキー | 1秒以上押しLEDが点灯するとチェイスの設定可能 再び1秒以上押しLEDが消灯すると通常モード |
| 11 | スピードフェーダー | チェイススピードの調整を行うことができます |
| 12 | クロスフェーダー | チェイスのクロスフェードの調整をします。 |



プログラムの編集

LCDディスプレイの表記

BLAK OUT	暗転を表します
ON LINE	通常モードを表します
Select Chase	チェイスプログラムの選択
Chase : xxx	現在チェイス中のプログラムNo.
Step : xx	現在チェイス中のステップ数
Speed xxx%	チェイススピードのレベルを表します 0%=遅い 100%=速い
Cross xxx%	クロスフェードのレベルを表します 0%=遅い 100%=速い
Step is empty!	チェイスプログラムにステップが入っていないことを表します。
=Program= Select Chase	プログラムの編集状態を表します
PROG CHASE xxx	編集されていないプログラムを表します
Step:xxx*	チェイスステップの最後のステップナンバーを表します

チェイスの呼び出し

- 1 ナンバーキー1-16の中からチェイスさせたいプログラムのボタンを押します
- 2 プログラムが入力されていない場合選択したナンバーキーのLEDはグリーンに点灯します
- 3 スピードフェーダーを使いチェイスの速度を設定します
- 4 クロスフェーダーを使いチェイスのクロスフェードを調整します
- 5 暗転させたい場合はブラックアウトキーを押してください
LED=ON 暗転 LED=OFF 解除



チェイスの編集

- 1 プログラムキーを1秒以上押します
- 2 チェイスを編集するボタンを選択します
- 3 戻る、進むキーを使用して、編集したいステップに合わせます。最後のステップの場合※が表示されます
- 4 ナンバーキーを使用し編集したい灯体を選択します
- 5 CH1 - CH12のフェーダーでステップを作成します
- 6 4,5を繰り返して他の灯体もフェーダーバリュー(値)を調整します
- 7 進むを使用しステップを移動すると自動的にステップは上書きされます 4-6を繰り返し他のステップを調整します
- 8 プログラムキーを1秒以上押し編集を終了します 1-8を繰り返して他のチェイスプログラムを編集します

進む戻るキーについて

- 1 ◀▶はプログラムの編集状態で使用することができます
▶はコピー及び挿入する機能を持ちます
- 2 チェイスプログラムが空の場合、編集時にLCDディスプレイはステップ[001]として表示されます
各灯体のシーン設定が終了した後▶キーを押しステップ[002]へ移動します。ステップ1-ステップ2にステップ1のステップバリューがコピーされます

デリートキーについて

チェイスステップを削除する際に使用します
デリートキーを1秒以上押すと全てのステップは削除されます

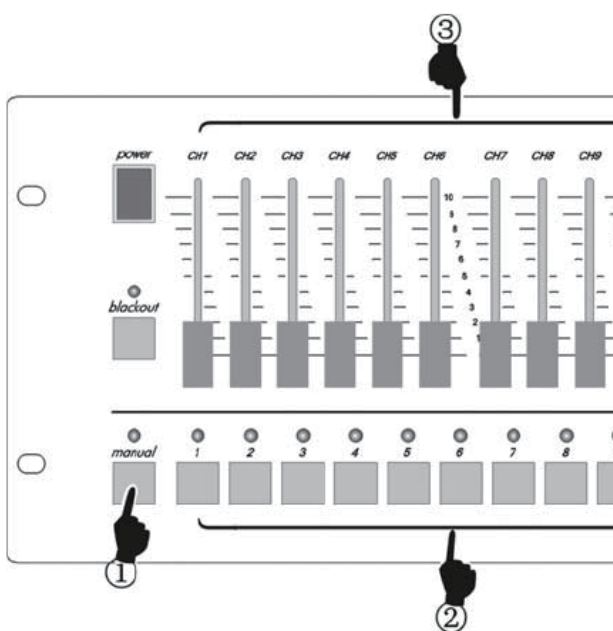
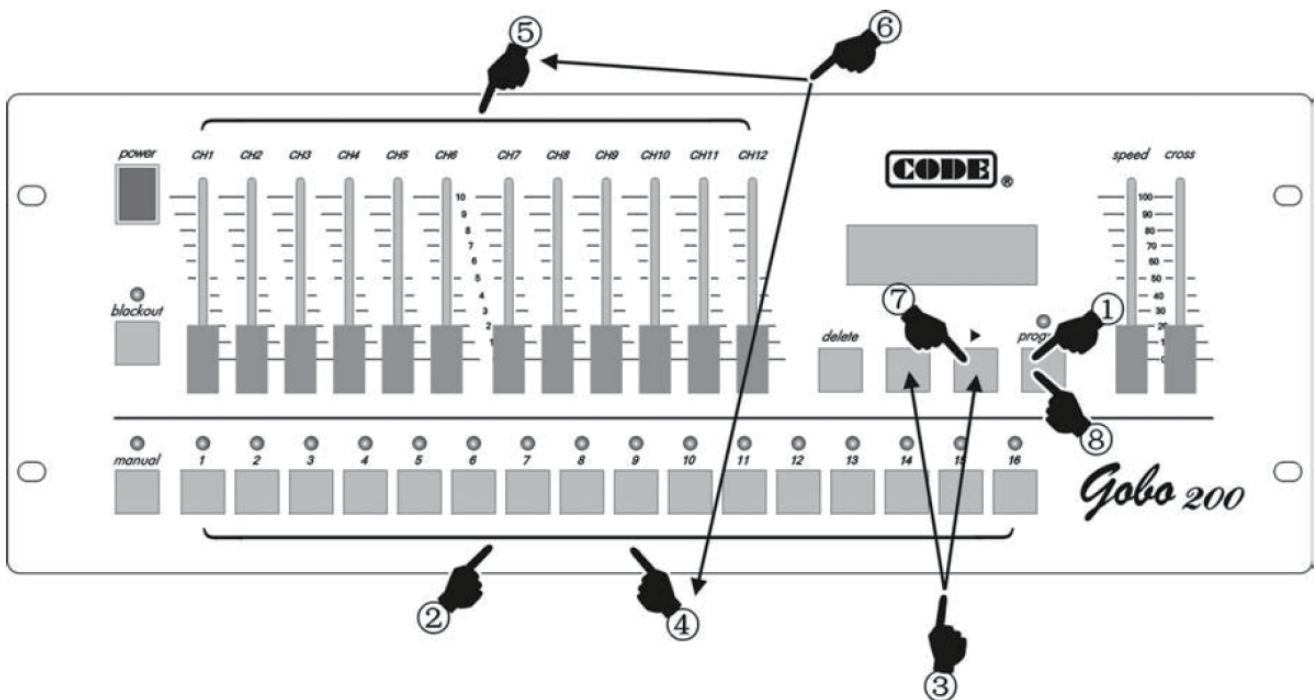
プログラム編集のポイント

▶キーの使用方法は十分に理解した上で使用してください。
▶キーを押すことでステップが上書きされますので、間違ったステップを上書きし、消える場合があります。ご注意ください。
1ステップのプログラムは固定スキャナ場面(シーン)として使用できます。
プログラム編集ではスピードとクロスフェードはセットできません。これらはプログラム実行状態で操作することで自動的に保存されます。

プログラムの編集

プログラム編集手順チャート

- | | | | |
|------|----------------------|------|---------------------|
| 1 | 編集プログラムに入ります | 5 | 灯体のステップを編集 |
| [操作] | プログラムキーを1秒以上押す | [操作] | chフェーダー1-12を使用 |
| 2 | 編集したいプログラムナンバーを選択します | 6 | 他の灯体を編集する場合 |
| [操作] | ナンバーキーで選択 | [操作] | [編集する→5へ] [次へ→7へ] |
| 3 | 編集したいステップを選択します | 7 | 灯体のステップを編集する場合 |
| [操作] | ▶◀キーを使用 | [操作] | [編集する→3へ] [終了する→8へ] |
| 4 | 灯体を選択 | 8 | プログラムを1秒以上押して終了する |
| [操作] | ナンバーキーで選択 | | |



マニュアル操作について

- 1 マニュアルキーを押す
- 2 ナンバーキーでマニュアル操作した灯体を選択します
- 3 フェーダーCH1-12を使用してマニュアル操作します
- 4 再びマニュアルキーを押してマニュアル操作は解除されます。本機はマニュアル操作時の最後のチャンネルバリュウを記憶していますので再びマニュアル操作にした場合は記憶されたチャンネルバリュウからスタートします
- 5 マニュアルオペレートでのメモリーを削除する場合はマニュアルオペレーションモードの状態ですりートキーを押して下さい

[MEMO]

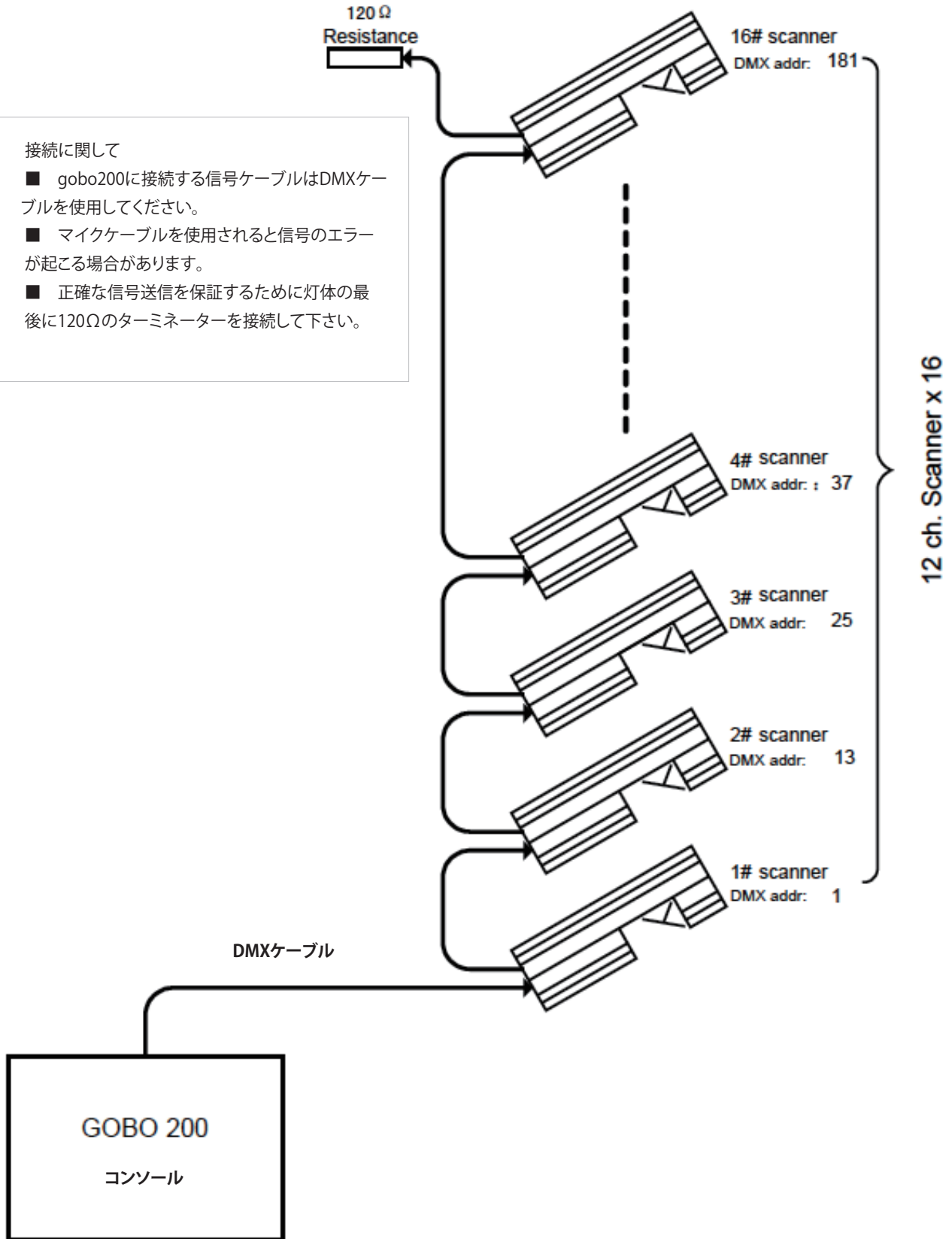
チェイスプログラムが動いている間でもマニュアル操作は可能です



システム構成図

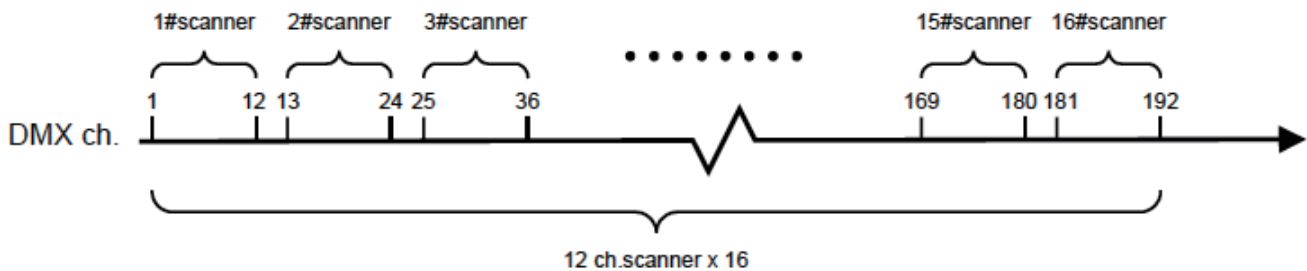
接続に関して

- gobo200に接続する信号ケーブルはDMXケーブルを使用してください。
- マイクケーブルを使用されると信号のエラーが起こる場合があります。
- 正確な信号送信を保证するために灯体の最後に120Ωのターミネーターを接続して下さい。



DMX アドレス

スキャナ番号	スキャナーのファーストDMXアドレス	
	10進数コード	DMXアドレスのビットスイッチ 123456789
1	1	100000000
2	13	101100000
3	25	100110000
4	37	101001000
5	49	100011000
6	61	101111000
7	73	101100100
8	85	101010100
9	97	100001100
10	109	101101100
11	121	100111100
12	133	101000010
13	145	100010010
14	157	101110010
15	169	100101010
16	181	101011010



スペック

- 電源: AC 90-240V 50/60Hz 4W
- 寸法: 482 x 178 x 55 mm
- 重量: 3kg
- 出力信号: DMX512
- DMXチャンネル: 1-192
- スキャナコントロール数: 16
- スキャナの最大コントロールチャンネル数: 12
- スキャナの手動操作: 可能
- チェイスプログラム数: 16
- 1チェイス辺りの最大ステップ数: 50
- 総チェイスステップ数: 580
- チェイススピードレンジ: 0.25-60s/step
- ステップ間のクロスレシオ: 0-100%
- ディスプレイモード: LCDディスプレイ、LEDインジケータ
- DMX出力ポート: XLR-D3F

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限会社が制作しています。
[CODE] 発売元：IDE コーポレーション有限会社
〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24